

上手小学校閉校記念事業にかかる趣意書

謹啓、皆様方には、ますますご健勝のことと存じます。平素より上手地区並びに上手小学校に対しまして、温かいご支援ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、母校である上手小学校は、明治元年に豊日・神社東側に開設され、明治44年に現在地に移されました。名称も上手尋常小学校、上手国民学校と変わり、昭和22年に上手小学校と改称されました。現在は、平成16年の合併により「薩摩川内市立上手小学校」となり、開設後146年という長い歴史を刻んでまいりました。

その間、昭和33年の全校生徒412人を最高に児童数が徐々に減少、(令和5年4月現在、祁答院町の人口は3,069人、上手地区の人口は679人)上手小学校全校児童数37名、保護者23世帯となっています。祁答院町内の他の3小学校も同様に児童数の減が著しく、市教育委員会より「祁答院地域の4小学校を令和6年4月に統合、学校の位置は大裏小学校」という基本方針が示されました。

私たちは、上手校区の子供たちの将来に向け、小学校再編に対する保護者や地域住民のアンケート調査及び意見交換等を行ってきましたが、最終的に再編やむなしという結論に至りました。その後、令和4年12月に祁答院地域小学校再編協議会が設立され、現在、令和6年4月の新小学校開校に向けて協議が進められております。

卒業生の皆様には、複雑な気持ちがあると推察いたしますが、長い歴史と伝統を育んできた上手小学校の閉校を迎えるにあたって、わたしたちは、「上手小学校閉校記念事業実行委員会」を設置し、協議の結果、下記のとおり閉校記念式典や記念碑設置・記念誌刊行などの事業を計画いたしております。

つきましては、この閉校記念事業が円滑に推進できますように、地域住民や卒業生、上手小学校にゆかりのある皆様方に、ご理解とご賛同をいただきまして、募金のご協力をお願いするものです。厳しい経済状況の中とは存じますが、上手地区発展のために地域住民一同頑張っておりますので、皆様方の格別なお力添えを賜りますよう謹んでお願いいたします。

令和5年6月吉日

上手小学校閉校記念事業実行委員会

実行委員長 市来 雄二 (上手地区コミュニティ協議会長)

副実行委員長 萩原 寿幸 (上手小学校PTA会長)

記

1 閉校記念事業の主たる内容

- 閉校式・閉校記念式典(記念碑除幕式・惜別の会)令和6年3月
- 閉校記念碑の建立
- 閉校記念誌の刊行

2 閉校関連行事

- 花火打ち上げ 令和5年8月14日(お盆時期)
- 上手小学校・上手地区合同運動会 令和5年10月1日

3 閉校記念事業の資金(募金)計画

- 募金目標 250万円
- 募集期間 令和5年6月から同年9月末まで
- 募金方法
 - ・3,000円以上

※募金は、班長が集める集めることとしていますが、直接コミセン又は上手簡易郵便局にお持ち戴いても良いです。

4 その他

- ・個人情報の管理は、万全を期してまいります。
- ・不明な点やご相談は、事務局までご連絡をお願いいたします。

事務局

〒895-1503

薩摩川内市祁答院町上手2214番地1

上手小学校閉校記念事業実行委員会(上手地区コミュニティセンター内)

担当者 石神 美也子

電話・FAX番号 : 0996-55-1161

メールアドレス cc-kd@reg.satsumasendai.jp

